

政策・施策・事業整理票

科学技術・学術政策局

政策

政策目標	8 科学技術イノベーションの基盤的な力の強化
概要	科学技術イノベーションを支える人材の質向上と能力発揮を促すとともに、イノベーションの源である多様な卓越した知を生み出す基盤を強化する。



施策

※平成30年度事前分析表より転記

施策の概要及び達成目標のどこを達成しようとしているのかが分かるよう、該当部分を下線・太字で表記する。

達成目標のうち、当該事業が具体的にどの達成目標にあたるのかが分かるよう、該当部分を灰色に塗りつぶす。

施策目標	8-1 科学技術イノベーションを担う人材力の強化
施策の概要	天然資源に乏しい我が国にとって、科学技術と人材こそが唯一の資源である。 <b>未来を創る若手研究者等の支援の強化を図るため、自立的な研究環境の整備、若手研究者等が能力を発揮できる環境整備を支援する</b> とともに、理数分野において優れた素質を持つ児童生徒を発掘して、その能力を伸ばすための取組を推進する。
達成目標1	<b>若手研究者や研究支援人材、女性研究者など、科学技術イノベーションを担う多様な人材が育成され、活躍できる環境が整備される。</b> 【経済・財政アクション・プログラム(以下、AP)に挙げられた取組に関連する達成目標】
達成目標2	<b>初等中等教育及び大学教育段階を通じて、次代の科学技術イノベーションを担う人材の育成を図り、その能力・才能の伸長を促すとともに、理数好きの児童生徒の拡大を図る。</b>



事業

※平成31年度レビューシートより転記

施策の達成目標と当該事業の目的・事業概要の関連を整理し、また当該事業の成果と上位施策との関係を明確にする。

当該事業の目的・概要・アウトカム・アウトプットのうち、どこが特に関連しているかが分かるよう、該当部分を下線・太字で表記する。

事業名	次世代アントレプレナー育成プログラム(EDGE-NEXT)		
事業の目的	<b>これまで各大学等で実施してきたアントレプレナー育成に係る取組の成果や知見を活用しつつ、人材育成プログラムへの受講生の拡大やロールモデル創出の加速に向けたプログラムの発展に取り組むことで、起業活動率の向上、アントレプレナーシップの醸成を目指し、我が国のベンチャー創出力を強化する。</b>		
事業概要	<p>学生等によるアイデア創出にとどまらず、実際に起業まで行える実践プログラムの構築、アントレプレナー育成に必須の新たなネットワーク構築等、<b>国全体のアントレプレナーシップ醸成に係る取組を実施する。</b></p> <p>採択コンソーシアムに対して、アントレプレナー育成に係る高度なプログラム開発等、エコシステム構築に資する費用を支援する。(事業期間終了後の自立的運営に向けて、3、4年目 30%以上等の外部資金の導入の基準を設定)</p> <p>また、<b>アントレプレナー育成に関する課題の調査分析:我が国におけるアントレプレナー育成の在り方について分析・考察・調査することにより、今後のアントレプレナー育成に向けた課題や今後の方向性について検討する。</b></p>		
アウトカム	①	定量的な成果目標	<b>【受講者のアントレプレナーシップに対する意識向上】</b> 受講者アンケートにおいて、アントレプレナーシップへの意識が向上した人数が増える。
		成果指標	年度当初・年度末に実施する受講生向けアンケートにおける「今後は日本においても、イノベーションを基にした新事業の開発においてベンチャー企業の果たす役割が大きくなる。」という項目の5段階評価について、点数が上昇した人数(年度当初4以上だった者については、年度末においても数値が下がらなかった人数)の割合
	②	定量的な成果目標	<b>【外部との連携強化、認知度向上】</b> 外部受講生・社会人受講生が増加する。
		成果指標	各コンソーシアムにおいて実施するアントレプレナー育成プログラム(1回限りのセミナー等を除く)における、外部受講生・社会人受講生数
	③	定量的な成果目標	<b>【外部との連携強化、認知度向上】</b> 民間企業等と連携したアントレプレナーシップ育成プログラム数が一定以上となる。 (5主幹機関・18協働機関ごとにそれぞれ1件以上)
		成果指標	各コンソーシアムにおいて実施するアントレプレナー育成プログラム(1回限りのセミナー等を除く)のうち、民間企業から講師派遣等の協力を得て実施しているプログラム数
	④	定量的な成果目標	<b>【外部との連携強化、認知度向上】</b> 外部資金獲得金額・割合が一定数以上となる。 (補助金に対する割合が事業1・2年目において20%、3・4年目において30%、5年目において40%を超える。)
		成果指標	各コンソーシアムにおいて民間から獲得した外部資金金額の合計
アウトプット	(1)	<b>各コンソーシアムで実施されるアントレプレナー育成プログラム等の受講人数</b>	
	(2)	<b>ビジネスコンテスト等への参加件数</b>	
	(3)	<b>参加機関数</b>	
	(4)	<b>各コンソーシアムにおけるアントレプレナー育成プログラムの設置数</b>	
本事業の成果と上位施策との関係	本事業を通じて参加者のアントレプレナーシップの醸成を図ることで、我が国の科学技術イノベーションを担う多様な人材の質向上と能力発揮に寄与し、ビジネスコンテストへの参加活動等が増加する。		